

【記入例】 農用地利用集積

1 各 （市町） [受付日] [整理番号]		農地中間管理機構に権利の設定をする者（甲）	(氏名又は名称) 滋賀 太郎	(住所) 滋賀県〇〇市〇〇町XXX (電話番号) 077-999-123X (携帯番号) 090-1111-222X	滋賀 印										
農地中間管理機構（乙）		(氏名又は名称) 公益財団法人滋賀県農林漁業担い手育成基金	(住所) 滋賀県大津市松本一丁目2番20号	日中、連絡の取りやすい電話番号を記入。	滋賀 印										
農地中間管理機構から権利の設定を受ける者（丙）		(氏名又は名称) 農事組合法人 みどり 代表理事 滋賀 耕作	(住所) 滋賀県〇〇市△△町XX番XX号 (電話番号) 0749-55-000X (携帯番号) 090-1234-567X	法人の場合は、本店の所在地を記入。	事代 みの 表ど 印理り										
出上手(農地所有者)		受け手(耕作者)	当該土地の単独名義人でない場合は、別途、所有権を有する者の同意書を提出のこと。	都道府県名から、出来るだけ住居表示に合わせ正しく記入。	滋賀 印										
権利の設定をする土地（A）		土地の利用目的としての「水田」、「普通畑」、「樹園地」等をプルダウンリストから選択。		市町確認欄（市町記入）											
No.	所在					内容	(市町記入)		存続期間 年	借 賃 円/10a	地域計画内の農地である	甲は単独名義人である	賃借権等が設定されている	丙は目標地区の農業を担う者である	備 考
	市町	大字	字	地番	地口 ㎡		始 期 年.月.日	終 期 年.月.日							
1	〇〇市	△△町	□□	1234	田	1,000	賃借権	水田	10	X,XXX	はい いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	記入しないでください。
2	〇〇市	△△町	□□	567	田	1,200	賃借権	水田	10	XXX	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	甲と丙が合意した契約の年数を記入。
3	〇〇市	〇〇	△△△	555	畑	500	使用貸借権	普通畑	10	—	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	甲と丙が合意した10aあたりの単価を記入。使用貸借（無償）の場合は「—」とする。
4											はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
5											はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
6											はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
7											はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
		(乙) に設定する権利 (B)	借賃の支払の相手方及び方法 (甲) 指定の口座に毎年12月末日までに振込む												
		(丙) に設定する権利 (C)	借賃の支払の方法 (丙) 指定の口座から毎年11月15日に引落とし												

※土地の所在市町別に記入願います。
※3枚(複写式)の全てに押印願います。(捨印含む)
※3枚(複写式)全てをご提出ください。

当該土地の単独名義人でない場合は、別途、所有権を有する者の同意書を提出のこと。

都道府県名から、出来るだけ住居表示に合わせ正しく記入。

日中、連絡の取りやすい電話番号を記入。

事代みの表ど印理り

法人の場合は、本店の所在地を記入。

法人の場合は、代表者の役職、氏名を記入。

土地の利用目的としての「水田」、「普通畑」、「樹園地」等をプルダウンリストから選択。

「田」、「畑」等をプルダウンリストから選択。

土地登記簿又は農地台帳の面積を記入。

「賃借権」(借賃が有償)又は「使用貸借権」(借賃が無償)のどちらかをプルダウンリストから選択。

市町にて記入しますので空欄のまま提出ください。
※始期は、原則、本計画の認可公告日の翌月1日とします。
※終期は、右の存続期間に達した日以降で市町が設定します。

甲と丙が合意した契約の年数を記入。

甲と丙が合意した10aあたりの単価を記入。使用貸借（無償）の場合は「—」とする。

該当する場合はプルダウンリストの○印を選択。後日、手続きに必要な書類をお送りします。

※15年以上の借受期間を設定した農用地等では、機構関連農地整備事業（土地改良法（昭和24年法律第195号）第87条の3第1項の土地改良事業）が行われることがある。

※甲及び丙が、借賃を1の各筆明細の面積ではなく、別の面積で計算することに合意している場合は、右の□の中に○印を付けてください。

